

# 農林水産統計

STATISTICS OF AGRICULTURE, FORESTRY AND FISHERIES

平成18年1月30日発表

## 平成16年農業生産指数（九州）

（平成12年基準）

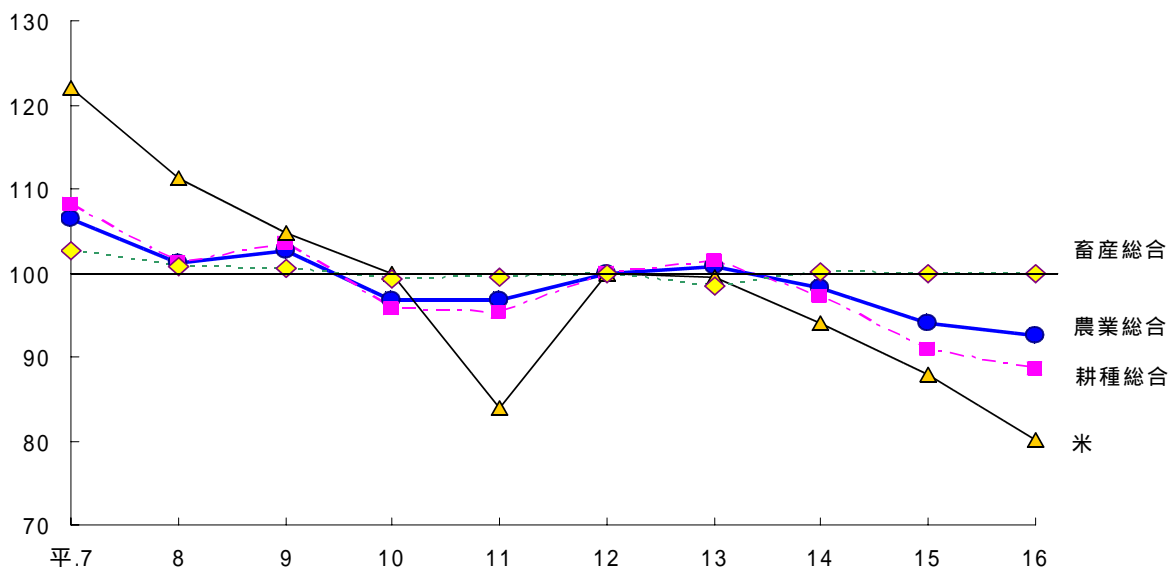
農業生産指数は、基準時を100とする生産水準を表す数量指数として、農産物の生産量の動向をマクロ的、長期的に把握する指標（平成12年を基準年（100））として作成しています。

### 【結果の概要】

九州の農業生産指数（平成16年、以下同じ）は、農業総合92.5、耕種総合88.6で前年に比べそれぞれ1.6%、2.5%低下し、畜産総合は、99.9で、前年に比べ0.1%上昇となりました。

- 1 農業総合指数は、耕種総合の低下が影響し、過去10年間で最低の92.5となりました。
- 2 耕種部門は、前年に比べ2.5%低下しました。これは、夏場までは天候に恵まれ、麦、工芸農作物の収穫量は増加したものの、台風及び日照不足等の被害により、米80.2と低下し、さらに、大豆及び果実等で収穫量が減少したことによります。
- 3 畜産部門は、前年に比べ0.1%上昇しました。これは鶏卵、生乳で低下しましたが、米国産牛肉の輸入停止措置等による国内産需要の高まりで、肉用牛、豚及びブロイラー等が増加したことによります。

農業生産指数の動き（平成12年 = 100）



【統計表】

九州の農業

平成12年基準

	農業 総合	耕種												
		総合	米	麦類	豆類	いも類	野菜							
							総合	根菜類	葉茎菜類	果菜類	香辛野菜	果実的野菜		
ウエイト	10000	6551	1569	174	66	190	2408	389	516	798	38	667		
指数	平. 2	109.5	110.9	113.2	128.8	93.3	129.5	104.4	127.9	88.7	105.5	...	...	
	7	106.5	108.2	122.1	84.3	52.2	103.2	101.2	113.3	92.7	101.9	...	...	
	8	101.1	101.2	111.2	84.4	67.5	97.6	101.3	112.5	94.6	101.5	...	...	
	9	102.6	103.4	104.8	64.3	56.7	103.8	100.7	111.2	96.2	100.3	...	...	
	10	96.8	95.7	100.0	40.7	76.7	97.7	94.2	102.4	92.7	93.2	...	...	
	11	96.7	95.2	83.9	93.0	64.9	88.9	97.2	104.6	96.0	96.1	...	...	
	12	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
	13	98.8	99.3	96.7	84.7	113.2	104.7	98.9	95.9	99.6	98.5	94.9	100.7	
	14	98.2	97.2	94.1	79.4	138.2	107.0	99.2	100.5	100.5	100.3	89.2	96.6	
	15	94.0	90.9	87.8	78.1	83.2	90.5	93.3	89.7	99.0	95.2	84.2	89.4	
	16	92.5	88.6	80.2	106.6	41.4	99.8	90.7	85.0	94.3	95.2	100.4	85.5	
	対前年増減率	14	0.6	2.1	2.7	6.3	22.1	2.2	0.3	4.8	0.9	1.8	6.0	4.1
		15	4.3	6.5	6.7	1.6	39.8	15.4	5.9	10.7	1.5	5.1	5.6	7.5
		16	1.6	2.5	8.7	36.5	50.2	10.3	2.8	5.2	4.7	0.0	19.2	4.4
	(参考) 全国指数	平. 2	111.1	111.9	110.9	148.6	115.0	122.4	113.6	116.8	109.6	115.6	...	...
		7	106.0	106.8	113.5	68.1	80.0	111.4	104.4	107.5	105.2	102.8	...	...
8		103.9	104.5	109.2	74.6	80.8	103.5	105.1	107.7	105.6	103.9	...	...	
9		104.3	105.1	105.8	82.6	78.4	112.2	103.4	106.3	104.0	102.0	...	...	
10		98.1	97.1	94.6	75.8	78.8	106.0	98.1	99.5	99.5	96.8	...	...	
11		99.7	99.5	96.8	85.6	87.0	98.8	100.0	102.0	100.5	98.9	...	...	
12		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
13		98.3	98.7	95.7	100.6	104.0	99.0	98.8	98.7	100.9	96.0	99.0	99.7	
14		97.2	96.9	93.7	116.1	105.9	98.7	96.9	97.1	99.5	94.5	94.5	95.9	
15		92.4	90.5	82.2	118.3	89.6	90.3	93.8	94.9	97.4	90.4	90.7	91.7	
16		94.0	92.6	92.2	117.6	85.6	97.2	91.1	91.8	93.8	89.3	94.3	87.6	
対前年増減率		14	1.1	1.8	2.1	15.4	1.8	0.3	1.9	1.6	1.4	1.6	4.5	3.8
		15	4.9	6.6	12.3	1.9	15.4	8.5	3.2	2.3	2.1	4.3	4.0	4.4
		16	1.7	2.3	12.2	0.6	4.5	7.6	2.9	3.3	3.7	1.2	4.0	4.5

注：1) 品目区分は「日本標準商品分類(総務省)」に基づき、平成12年基準時改訂から次のように変更した。  
 ア いも類は「かんしょ」のみとした。なお、いも類に含まれていた「ばれいしょ」は、野菜の根菜類に含めた。  
 イ 野菜に香辛野菜及び果実的野菜の部門を追加し、葉茎菜類に「もやし」を含めた。  
 ウ これまで葉茎菜類に含まれていた「わさび」、「しそ」、「みょうが」、「パセリ」、根菜類に含まれていた「しょうが」を分離し香辛野菜に、果菜類に含まれていた「いちご」、「メロン」、「すいか」を分離し、果実的野菜とした。

# 生 産 指 数 (平成12年 = 100)

				畜産									年次
果実	花き類	工芸農作物	その他	総合	乳用牛	肉用牛	豚	ブタ	鶏卵	生乳	養蚕	その他	
838	495	639	172	3449	46	1076	839	603	406	445	0	34	12
136.9	70.4	114.1	140.7	105.6	132.9	97.4	110.5	123.7	98.2	94.7	3545.2	111.0	2
123.3	91.5	104.6	111.1	102.7	109.6	103.3	104.9	103.4	102.5	95.8	645.2	112.5	7
95.2	90.8	97.4	107.6	100.7	110.4	99.4	99.6	103.5	102.4	99.6	351.0	101.0	8
125.2	90.6	107.4	105.0	100.6	107.3	99.1	100.1	102.9	102.5	99.7	247.1	102.8	9
98.8	92.3	100.6	103.6	99.3	104.8	97.2	101.3	99.7	101.7	97.0	178.7	91.3	10
112.9	96.8	102.3	104.2	99.5	101.9	99.2	100.6	100.3	100.1	96.8	138.7	98.3	11
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	12
107.0	100.6	98.7	92.4	97.9	96.4	97.2	98.7	100.1	96.6	96.3	-	97.4	13
95.0	103.1	94.2	93.6	100.2	95.6	105.3	96.2	103.8	95.7	96.7	-	82.1	14
93.1	97.2	87.2	84.6	99.8	95.0	101.4	98.1	104.4	96.8	97.5	-	84.9	15
<b>84.0</b>	<b>93.0</b>	<b>96.8</b>	<b>102.1</b>	<b>99.9</b>	<b>93.1</b>	<b>103.2</b>	<b>99.0</b>	<b>105.3</b>	<b>90.0</b>	<b>97.2</b>	-	<b>89.4</b>	<b>16</b>
11.2	2.5	4.6	1.3	2.3	0.8	8.3	2.5	3.7	0.9	0.4	-	15.7	14
2.0	5.7	7.4	9.6	0.4	0.6	3.7	2.0	0.6	1.1	0.8	-	3.4	15
<b>9.8</b>	<b>4.3</b>	<b>11.0</b>	<b>20.7</b>	<b>0.1</b>	<b>2.0</b>	<b>1.8</b>	<b>0.9</b>	<b>0.9</b>	<b>7.0</b>	<b>0.3</b>	-	<b>5.3</b>	<b>16</b>
120.6	74.4	122.4	144.9	107.2	126.1	105.9	123.2	124.4	94.7	96.3	1 987.1	127.0	2
106.8	90.1	108.8	111.7	103.4	115.6	108.3	104.0	106.5	100.3	98.4	429.2	120.5	7
99.3	94.0	102.8	110.5	102.4	114.2	101.3	100.5	105.2	101.0	102.1	243.3	112.5	8
115.1	95.7	108.7	106.8	102.2	109.8	100.9	102.2	103.5	101.0	101.7	202.6	111.2	9
101.2	96.4	106.2	101.5	101.1	105.5	100.5	102.1	100.4	100.1	100.9	159.2	107.2	10
107.7	100.6	103.6	101.9	100.2	102.9	100.3	100.6	100.3	99.9	99.6	120.2	100.7	11
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	12
105.3	99.9	100.6	93.9	97.4	99.6	92.3	97.0	99.8	100.4	97.8	82.8	100.5	13
101.5	98.9	97.5	91.5	98.1	101.0	93.6	97.3	103.0	99.5	98.9	72.7	97.6	14
95.3	96.8	96.5	85.6	97.5	100.8	88.9	98.1	104.6	99.5	99.1	63.9	96.0	15
<b>90.2</b>	<b>93.7</b>	<b>101.7</b>	<b>88.1</b>	<b>97.9</b>	<b>100.5</b>	<b>93.5</b>	<b>99.3</b>	<b>103.6</b>	<b>98.0</b>	<b>98.3</b>	<b>55.6</b>	<b>90.6</b>	<b>16</b>
3.6	1.0	3.1	2.6	0.7	1.4	1.4	0.3	3.2	0.9	1.1	12.2	2.9	14
6.1	2.1	1.0	6.4	0.6	0.2	5.0	0.8	1.6	0.0	0.2	11.5	1.6	15
<b>5.4</b>	<b>3.2</b>	<b>5.4</b>	<b>2.9</b>	<b>0.4</b>	<b>0.3</b>	<b>5.2</b>	<b>1.2</b>	<b>1.0</b>	<b>1.5</b>	<b>0.8</b>	<b>13.0</b>	<b>5.6</b>	<b>16</b>

注：2) 養蚕は「日本標準産業分類（総務省）」に基づき、平成12年基準時改訂から畜産総合に含めた。  
 なお、平成11年以前の畜産総合指数には、養蚕は含まれていない。

【関連するデータ、情報】

水稲の作況指数と収穫量の推移

区分	作況指数(九州)	収穫量
平. 12年	103	1 073 000 <sup>t</sup>
13年	104	1 035 000
14年	102	1 008 000
15年	96	945 600
16年	85	855 800

4 麦作付面積と収穫量の推移

区分	4 麦 計	
	子実用作付面積	収穫量
平. 12年	46 900 <sup>ha</sup>	203 100 <sup>t</sup>
13年	51 400	172 200
14年	53 500	156 900
15年	55 000	153 300
16年	55 000	205 600

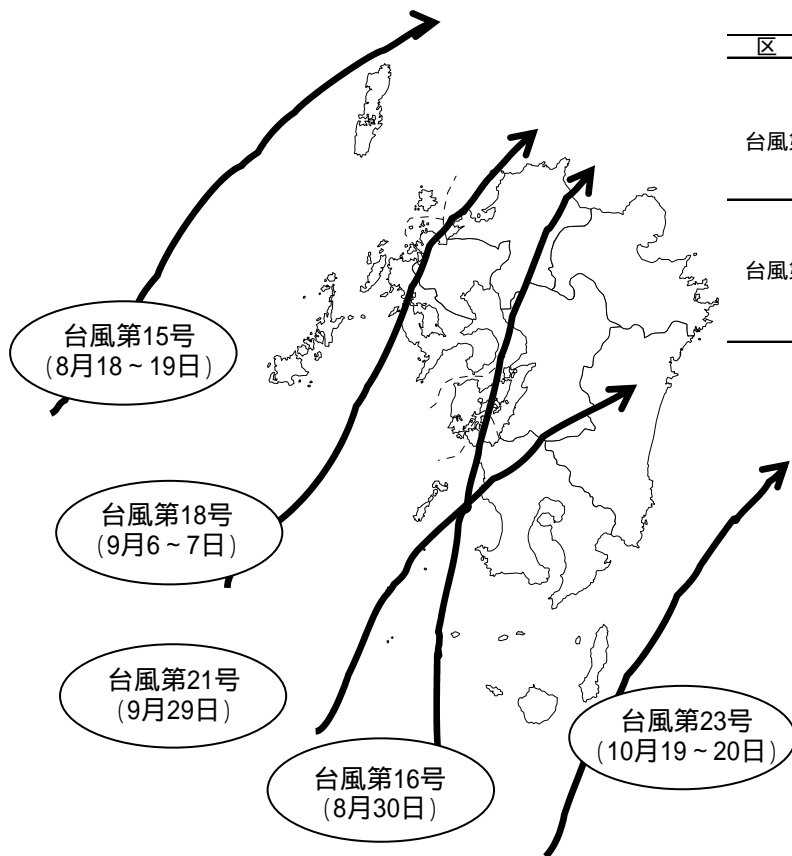
大豆作付面積と収穫量の推移

区分	大豆	
	作付面積	収穫量
平. 12年	20 900 <sup>ha</sup>	45 300 <sup>t</sup>
13年	25 300	53 100
14年	26 300	64 700
15年	25 900	38 900
16年	24 000	18 200

肉用牛飼養戸数と頭数の推移

区分	肉用牛	
	飼養戸数	飼養頭数
平. 12年	50 600 <sup>戸</sup>	977 300 <sup>頭数</sup>
13年	48 000	989 800
14年	45 400	1 009 000
15年	43 200	1 008 000
16年	41 500	1 014 000

平成16年の主な台風の経路図



最大瞬間風速及び降水量(気象台資料)

区 分	観測地点	最大瞬間風速	降水量
		m/s	mm
台風第16号	福 岡	37.9	44.0
	宮 崎	44.3	169.0
	鹿 児 島	49.8	151.0
台風第18号	佐 賀	36.9	58.5
	長 崎	41.9	108.5
	熊 本	47.4	88.0
	大 分	38.4	54.0

## 【調査の仕様】

### 1 調査の目的

農業生産指数は、基準時を100とする生産水準を表す数量指数として、農産物の生産量の動向をマクロ的、長期的に把握する指標として作成している。

### 2 対象

国内で生産された農産物の生産量を対象としている。

### 3 指数の作成

農業生産指数は、各種生産統計を用いて作成した加工統計であり、その作成方法は以下のとおりです。

#### (1) 算式

指数の算式は、基準時固定ウエイトによる基準時加重相対法算式（ラスパイレス式）である。

$$Q_t = \frac{\sum (q_t/q_0) W_0}{\sum W_0}$$

$Q_t$  : 比較時の生産指数  
 $W_0$  : 基準時のウエイト  
 $q_0$  : 基準時の生産量  
 $q_t$  : 比較時の生産量

農業生産指数は総合指数、部門指数とも、それぞれの採用品目の個別指数に品目ウエイトを乗じたものを加算しこれをそれぞれの合計ウエイト（農業総合指数では10,000）で除して算出している。

#### (2) 基準時

本指数の基準時は、平成12年である。

#### (3) 採用品目

採用品目は、毎年の生産量統計が得られるもののうち、農業産出額に占める比率が1万分の1以上の品目とした。

#### (4) ウエイトの算定

農業生産指数の計算に用いるウエイトは、ウエイト算定年次（平成12年）の農業産出額の合計産出額に対する1万分比によって算出している。

#### (5) 利用に当たっての留意点

農業生産指数は、国内で生産された農産物の生産量を対象としているが、毎年の生産量統計が得られないものについては指数計算に含めていない。

また、作成に当たっては、いくつかの前提をおいているので、利用に当たっては留意されたい。

#### ア 耕種作物

原則として収穫量を生産量とした。ただし、農業に再投入された中間生産物（種子及び飼料）を控除している。

なお、生産量の基礎資料については、作物統計及び野菜出荷統計等を用いているのが、これらの統計を利用できない品目については、以下のとおりとした。

##### a 稲わらの生産量の推計方法は、次の式により算出した。

生産量 = 水陸稲作付面積 × 10a 当たりわら販売量

注：10a 当たりわら販売量は、「農業経営統計調査（米生産費統計調査）」における稲わら処分内訳より求めた。

##### b ぐず米の生産量の推計方法は、次の式により算出した。

ぐず米 = 水稲作付面積 × 10a 当たりぐず米生産量

注：10a ぐず米生産量は、「水稲収穫量調査」で推定する10a 当たり粗玄米重及び玄米重により求めた。

- c 植物の生長による増加  
果樹、茶等については、植物の生長による増加部分を以下により推計した。また、これら以外の植物については、統計資料の制約から含めていない。
- (a) 果樹については、種類別未成園面積をそれぞれの育成年数で除し、成園面積に換算して求めた。
- (b) 茶については、未成園面積を把握していないことから未成園面積を次により求めた。
- $$\text{未成園面積} = \text{栽培面積} \times \frac{\text{育成年数}}{\text{耐用年数} + \text{育成年数}}$$
- d 上記以外の生産量を把握していない耕種作物の算出方法  
くわい、ゆりね、花き苗類、芝、庭園樹苗木及び街路樹苗木は、「生産農業所得統計」を基に算出した。  
また、葉たばこは、日本たばこ産業株式会社の資料を基に算出した。

#### イ 畜産物

- a 乳用牛は、2歳未満の飼養頭数を式により成畜頭数に換算し、これらを合計したものを生産量とした。
- b 肉用牛、豚、採卵鶏及びその他馬は、飼養頭数の成長による増加分を推計し、と畜頭数に換算して生産量とした。
- c プロイラーは、出荷羽数を生産量とした。
- d 鶏卵及び生乳は、生産量から農業部門に再投入された（ほ乳及び種卵）量を控除した。

#### 4 指数の接続

指数は平成12年基準で、平成7年基準指数にリンク係数を乗じる方法で過去にそ及して接続している。

#### 5 統計表中に使用した記号

- 「 - 」・・・事実のないもの  
「 ... 」・・・事実不詳又は調査を欠くもの  
「 」・・・負数又は減少したもの

#### 【関連リンク】

九州農政局ホームページ > 農林水産情報 > 農林水産統計  
<http://www.kyushu.maff.go.jp/toukei/home/sokuho.htm>

九州農政局ホームページアドレス  
<http://www.kyushu.maff.go.jp/>

#### 問い合わせ先

本統計調査結果について  
連絡先：九州農政局 統計部  
統計企画課 企画第2係  
電話：(代) 096 - 353 - 3561 内線 4723  
直通電話： 096 - 353 - 7556